

Shakespeare Newsletter

日本シェイクスピア協会会報

2021 No. 2

(通巻 Vol. 61 No. 2)

Shakespeare Newsletter

日本シェイクスピア協会会報

2021 No. 2
(通巻 Vol. 61 No. 2)

目次

60周年を超えて(会長挨拶)	1
協会ホームページのリニューアル ならびに「2021年度簡易会員名簿」について	2
協会ホームページ(現)掲載内容に関するお知らせ	2
2022年度総会とシェイクスピア祭のお知らせ	3
2022年度(通算第4回)シェイクスピア勉強会のお知らせ	5
国際交流フェローシップ募集のお願い	5
第60回シェイクスピア学会 研究発表ならびにセミナーメンバー募集要項	6
2022年度日本シェイクスピア協会委員候補者推薦会議発足のお知らせ	9
委員候補者推薦のお願い	9
日本シェイクスピア協会ツイッターについて	11
シェイクスピア基金へのご寄附について	12
2022年度会費納入のお願い	12
NOTICE BOARD	13
日本シェイクスピア協会賛助会員名簿	14

60周年を超えて（会長挨拶）

末廣 幹

1961年に活動を始めた日本シェイクスピア協会は昨年2021年で60周年を迎えました。

2021年10月9日・10日には、第59回シェイクスピア学会が協会史上初めてオンラインで開催されました。一日目には例年より多い16本の研究発表があり、二日目の午前中には専修大学教授の伊藤博明氏による「シェイクスピア時代のシビュラ図像集について」と題された特別講演が行われ、午後には、「シェイクスピアとファン・カルチャー」、「初期近代イングランドをクィアに読む・観る・考える」と『マクベス』を読む」と題された3つのセミナーが開かれました。特別講演では、貴重な資料や多くの図像を提示して、古代から初期近代に至るシビュラ表象の変遷をお話いただき、聴衆の多くがそのスケールの大きさに圧倒されつつ、刺激を受けたことと思います。研究発表やセミナーでも意義深い発表・質問・ディスカッションが行われ、充実した学会となりました。2020年にはコロナ禍のために学会を中止せざるを得なくなり、学会開催は2年ぶりとなりました。初のZoomによるオンライン開催で、支障なく運営できるかどうか不安なことが多々あったのですが、二日間大過なく乗り切ることができました。まずは、学会当日まで何度もシミュレーションを繰り返し、学会の開催のために文字通り獅子奮迅の働きをした学会担当委員に感謝を致します。さらに、ご協力くださった会員の皆様、大会準備と運営に献身的に当たったほかの部門の委員や日本シェイクスピア協会事務局に深く感謝申し上げます。

昨年10月には協会の60周年記念行事の一環として、『シェイクスピアとの往還——日本シェイクスピア協会創立六〇周年記念論集』を上梓することができました。12本の優れた論文が掲載された、まさに協会の〈還暦〉に相応しい読み応えのある論文集となりました。査読と編集の作業に当たられた竹村はるみ委員長をはじめとする編集委員の先生方には心から感謝申し上げます。さらに、本論集をはじめとする多くの記念論集の編集に当たられた研究社編集部の津田正氏は昨年12月で研究社を定年退職されましたが、氏の長年にわたる協会へのご厚情とご助言にも深謝の意を表します。

61年目となる2022年にも協会は多くの事業を予定しております。まず、協会のホームページを大幅にリニューアルすることになりました。そして、今年の秋には委員の改選があります。毎年委員選挙がある年には、委員候補の推薦のために「簡易会員名簿」を作成しておりましたが、ペーパーレス化と個人情報保護のために、会員限定ページ内のPDF版名簿を会員各自でダウンロードして利用いただくことになりました。詳細は本*Newsletter*の告知をご参照ください。

4月23日に予定されているシェイクスピア祭と10月1日・2日に予定している第60回シェイクスピア学会は現時点では対面で開催する予定で準備を進めて

おります。コロナ禍は3年目を迎えましたが、先行きは依然不透明です。しかし、“The night is long that never finds the day”と語ったマルカムの覚悟といくばくかの希望的観測をもって2022年度を迎えたいと思います。

協会ホームページのリニューアル ならびに「2021年度簡易会員名簿」について

2020年より長引く新型コロナウイルス感染症の影響もあり、学会活動においてもオンライン・プラットフォームを効果的に活用する重要性がますます高まっております。日本シェイクスピア協会では、こうした状況に応え2021年夏に会員限定ページを開設するなどの新たな試みを行なって参りましたが、さらに利便性を高め、会員の皆様に被益するホームページを目指し、2022年3月下旬を目処に全面リニューアルすることいたしました。新しいホームページではさらに見やすいレイアウトを目指すほか、会員限定ページ等も使い勝手をより良くする予定です。どうぞご期待ください。

これに関連して、「2021年度簡易会員名簿」は、3月末に新ホームページの会員限定ページ内に、鍵付きのPDF版名簿としてお届けすることになりました。安全性を高めるため、名簿をご覧いただくためのパスワードは、名簿のアップロード時にご登録いただいたメールアドレス宛にお送りいたします。通知類の受理を郵送にてご希望されている方には、3月末に *Shakespeare Studies* および *Shakespeare Journal* の最新号を送付する際に、同封してお送りいたします。

協会ホームページ（現）掲載内容に関するお知らせ

以下については、日本シェイクスピア協会ホームページをご覧ください。ご要望があった場合は随時、コピーをとってお送りいたします。

規約全文、シェイクスピア祭報告詳細、学会セミナー報告、シェイクスピア勉強会報告、国際交流フェロウシップ応募要項、*Shakespeare Studies* 投稿規程、*Shakespeare Journal* 投稿規程、日本シェイクスピア協会奨励賞規程、入会案内。

2022 年度総会とシェイクスピア祭のお知らせ

2022 年度の総会ならびにシェイクスピア祭は、2022 年 4 月 23 日に対面で開催される予定です。やむなくオンライン開催に変更する場合には、協会ホームページにてご連絡いたします。

日時：2022 年 4 月 23 日(土)

12:00～12:30 総会

13:00～16:30 シェイクスピア祭

場所：明治大学駿河台キャンパスリパティタワー 1083 教室 (8 階)

[東京都千代田区神田駿河台 1-1]

最寄駅からのアクセス

■ JR 中央線／総武線「御茶ノ水」駅 御茶ノ水橋口 徒歩 3 分

■ 東京メトロ丸の内線「御茶ノ水」駅 2 番出口 徒歩 3 分

■ 東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅 B1 出口 徒歩 5 分

■ 都営地下鉄三田線／新宿線／東京メトロ半蔵門線「神保町」駅 A5 出口 徒歩 5 分

■ 都営地下鉄新宿線「小川町」駅 B3 出口 徒歩 5 分

2022 年度シェイクスピア祭（日本英文学会・日本シェイクスピア協会＝共催、明治大学学部間共通講座「シェイクスピア劇の現代的魅力」＝協力）の詳細は下記の通りです。一般公開（事前予約不要）で無料です。お誘いのうえ、奮ってご参加ください。

13:00 開会の辞（末廣 幹＝日本シェイクスピア協会会長・専修大学教授）

13:10 講演 篠崎 実氏（千葉大学教授）

「テキストが語る創作の軌跡～シェイクスピア複数テキスト劇の読解～」

14:30 質疑応答、休憩

15:00 トーク 谷 賢一氏（DULL-COLORED POP 主宰、劇作家・演出家・翻訳家）

「シェイクスピア、演劇教育、そして劇場」

聞き手：野田 学氏（明治大学教授）

16:20 閉会の辞（服部典之＝日本英文学会会長・大阪大学名誉教授・関西外国語大学教授）

講演要旨 シェイクスピアの劇作品は第3二つ折本全集第2刷り（1665年）までに収録された37篇とされるが、うち18篇が劇作家の生前に四つ折本などの小さな判型で個別出版されている。そのため、シェイクスピア劇には、全集所収の本文と個別出版の版本がある複数テキスト劇が存在する。さらに個別出版された劇のなかには、本文の状態が異なる複数の四つ折本で出版されたものもあり、前世紀の初頭に書誌学者 A・W・ポラードはそれらを「良好四つ折本」と「劣悪四つ折本」に大別した。

だが、私がシェイクスピア研究をはじめた1980年代は、劇作品の本文にたいする見方の大きな転換期であった。『リア王』の四つ折本と二つ折本全集の本文の違いを検討し、著者改訂説を前面に押し出した論集『王国の分割 (*The Division of the Kingdoms*)』（1984年）と、二つの『リア王』をおさめた『オックスフォード版シェイクスピア全集』（1986年）により、劇作品を固定的な完成版とみなす立場から本文の「良好／劣悪」を判断する方法に代わり、動的に本文変化を見る視座が導入されたのである。

今回の講演では、『ロミオとジュリエット』、『ハムレット』、『ヘンリー五世』、『リチャード二世』などの多テキスト劇の本文を検討し、劇作家の原稿が舞台稽古の過程で修正されたり、劇作家が台本を改訂したりする、劇場での創作のあり方を推定して、劇作品創作のいわば四次元化、動態化を試みる。

トーク 劇団の内外で劇作家・演出家・翻訳家として近年めざましい成果を上げている谷賢一氏に、「シェイクスピア、演劇教育、そして劇場」という題で、演劇教育と近年の演劇をめぐる国際的視座からの考察、そしてそこにおけるシェイクスピアの場所をうかがいます。

***** 講演者プロフィール*****



篠崎 実 (しのざき・みのる) 氏 千葉大学教授。
シェイクスピアならびに同時代のシドニーやジョンソンについての出版・流通に着目した研究を主たるフィールドとする。また、上演に関しても洞察に溢れる論を多く著している。主要論攷として「*The rest is silence, O, o, o, o.*」:『ハムレット』の改訂めぐって」(日本シェイクスピア協会編『甦るシェイクスピア: 没後400周年記念論集』所収、研究社、2016年)、「嘆かわしい一幕:『リチャード二世』検閲説めぐって」(日本シェイクスピア協会編『シェイクスピアとの往還』:日本シェイクスピア協会六〇周年記念論集』所収、研究社、2021年)などがある。

谷 賢一（たに・けんいち）氏 劇作家・演出家・翻訳家。1982年、福島県生まれ、千葉県柏市育ち。DULL-COLORED POP 主宰。明治大学文学部演劇学専攻ならびにイギリス University of Kent at Canterbury, Theatre and Drama で演劇学を学び、その後劇団を旗揚げ。「斬新な手法と古典的な素養の幸せな合体」（永井愛）と評されたポップでロックで文学的な創作スタイルで、脚本・演出ともに幅広く評価を受けている。2013年には『最後の精神分析』の翻訳・演出で小田島雄志翻訳戯曲賞ならびに文化庁芸術祭優秀賞受賞。2016年にはセゾン文化財団ジュニア・フェローに選出される。3世代、3つの家族を通して福島県と原発の歴史を描いた『福島三部作』一挙上演（2019年）により、2020年には鶴屋南北戯曲賞受賞（三部作第二部『1986年：メビウスの輪』に対して）ならびに岸田國士戯曲賞（三部作に対して）を受賞している。海外演出家とのコラボレーションも多く手がけ、シルヴィウ・ブルカレーテ演出『リチャード3世』、アンドリュー・ゴールドバーグ演出『マクベス』、デビッド・ルヴォー演出『ETERNAL CHIKAMATSU』などに脚本や演出補などで参加している。シェイクスピア作品としては『マクベス』（DULL-COLORED POP, 2019年 KAAT 神奈川芸術劇場）を翻案・演出している。



2022年度（通算第4回）シェイクスピア勉強会のお知らせ

2022年（通算第4回）シェイクスピア勉強会の開催日時や内容は現在検討中です。決定次第、ホームページなどでお知らせいたします。

国際交流フェロシップ募集のお知らせ

審査時期は4月、10月の年2回ですが、応募要件に記されている通り、参加を予定している学会の開催日より2ヶ月前以前の応募であれば、審査の対象となり、さかのぼっての支給となる場合もあります。詳細については当協会のホームページをご覧ください。

第 60 回シェイクスピア学会 研究発表ならびにセミナー・メンバー募集要項

第 60 回シェイクスピア学会は 2022 年 10 月 1 日(土)、2 日(日)の 2 日間
にわたり、甲南大学(兵庫県神戸市)にて開催されます。つきましては、下記に
より研究発表ならびにセミナー・メンバーを募集いたします。応募規定をご覧の
うえ、奮ってご応募ください。

新型コロナウイルス感染状況によっては、オンライン開催になる可能性もあり
ます。学会をオンラインで開催する場合には、協会ホームページなどで 5 月頃に
告知します。

記

◇研究発表【応募要項】

(締め切り日にご注意ください。応募方法は E メールです。)

1. 一般研究としテーマを問いません。ただし、未発表のものに限ります。
2. 応募者は研究発表概略(和文 2,000 ～ 4,000 字、または英文 800 ～ 1,500 語)を、WORD またはリッチテキスト形式のファイル(A4 用紙縦設定の横書)にして E メールに添付してください。
3. 学会プログラム資料原稿用に、研究発表要旨(和文 400 字、または英文 150 語以内)を、WORD またはリッチテキスト形式のファイル(A4 用紙縦設定の横書)にして E メールに添付してください。
4. 簡単な経歴書を、WORD またはリッチテキスト形式のファイル(A4 用紙縦設定の横書)にして E メールに添付してください。
5. 応募者の氏名・所属・肩書き・連絡先住所・電話番号・E メールアドレスを E メール本文に明記し、上記 2.「発表概略」3.「要旨」4.「経歴書」の計 3 点のファイルを添付して、日本シェイクスピア協会(学会担当)宛に送信してください。なお、以上 2 ～ 4 の書類はそれぞれ独立のファイルとして添付してください。
6. 応募 Eメールの送信先を日本シェイクスピア協会(学会担当)
ssj-conference@nifty.com とし、件名に「研究発表応募」と明記してください。
7. 応募原稿ファイルは返却いたしませんのでコピーをお残してください。
8. 締め切りは **2022 年 6 月 11 日(土) 正午**です。
9. 審査結果は 7 月中旬に応募者あてに通知いたします。
10. 日本シェイクスピア協会会員であること(=当該年度の会費納入者)が応募の資格です。

◇セミナー：学会2日目に以下の3つのセミナーを企画しました。
【応募要項】（締め切り日にご注意ください。応募方法はEメールです。）

1. 下記セミナーのうち1つのみ応募できます(応募は会員に限ります)。
2. ご希望のセミナーテーマを明記のうえ、ご発言の「主旨」を、日本語 200 字以内（または英語 100 ～ 150 語）にまとめ、WORD またはリッチテキスト形式のファイル（A4 用紙縦設定の横書）にして E メールに添付してください。また「氏名・所属・肩書き・連絡先住所・電話番号・E メールアドレス」を E メール本文に明記してください。
3. 応募 E メールを送信先を日本シェイクスピア協会（学会担当）
ssi-conference@nifty.com とし、件名に「セミナーメンバー応募」と明記してください。
4. 応募締切は **2022 年 5 月 6 日（金）正午**です。
5. 各セミナーとも、コーディネイターと協議のうえ、メンバーの数を限ることがあります（コーディネイターは会員外のゲストを 1 名入れることができます）。
6. 応募の採否については 6 月下旬までに本人宛に通知します。
7. セミナーメンバーに決定した方は、研究発表に重ねて応募することはありませんので、ご注意ください。

なお、セミナー 3 は、学生・若手を含め、より広く会員に対して開かれたものとなります。修士課程の大学院生も含めて、学生会員の皆様もぜひ奮ってご応募ください。

各セミナーの①コーディネイター、②テーマ、③指針は次の通りです。

《セミナー 1》

①土井 雅之（文教大学准教授）

コメンテーター：篠崎 実（千葉大学教授）

②劇作家の仕事

③ 約半世紀前の 1971 年に出版された、G・E・ベントリー（G. E. Bentley）の著書『シェイクスピア時代、1590 年から 1642 年までの劇作家の仕事』（*The Profession of Dramatist in Shakespeare's Time, 1590-1642*）は、職業劇作家の登場が近代初期ロンドンの演劇産業を確立するのに極めて重要であったと論じ、劇作家を職業として成り立たせる地位、劇団との関係、給料、契約上の義務、規制と検閲、共作、改作、出版に焦点を当てた。劇作家たちの創作行為を仕事と位置づけ、その後の研究に新たな視座を設けたといえる。本セミナーはその後の研究成果も踏まえつつ、演劇作品実現での各段階における創作行為の実相を、創作の背景としてではなく、作品の読解を中心にして考えていく。具体的には、作品解釈を通して、「劇作品の執筆から完成まで」、「新作とリヴァイヴアル」、「大衆劇場での興行」、「宮廷上演と宮廷演劇」、「上演と戯曲の出版」といった諸相の考察を試みる。

《セミナー2》

①松山 響子（駒澤女子大学准教授）

コメンテーター：末松 美知子（群馬大学教授）

②2010年代の日本/日本語のシェイクスピア上演を問う

③ ほぼ全作品を上演して2021年に幕を閉じた「彩の国シェイクスピア・シリーズ」の成功は日本や日本語でのシェイクスピア上演に少なからず影響を与えた。2010年以降、「彩の国シェイクスピア・シリーズ」に限らず、大規模な劇場での上演や、俳優座、宝塚歌劇団、劇団☆新感線などの特定の劇団による上演や改作公演も数多く行われている。そして、2020年からはパンデミックの影響により上演の配信がさかんに行われるようになった。本セミナーでは2010年以降の「彩の国シェイクスピア・シリーズ」後半期の「蜷川幸雄的な演出」が劇場の規模を問わず、どのような影響を与えたのかを考えていきたい。また、来日公演や「NTライブ」などによる海外公演への容易なアクセスは日本や日本語で行われたシェイクスピア公演に影響を与えたのかどうかについても考察を加えたい。各自の興味のある公演のケース・スタディーを通して「日本/日本語でシェイクスピア上演」を行う意味を問い直してみたい。大学院生の応募もお待ちしております。

《セミナー3》

①団野 恵美子（大阪芸術大学教授）

コメンテーター：竹村 はるみ（立命館大学教授）

②『お気に召すまま』を読む

③ シェイクスピアの喜劇『お気に召すまま』については、すでに多種多様な観点からの研究がなされてきました。逃亡者を受け入れる緑の世界、異性装するロザリンド、ジェンダーや社会構造の関係など、同じように見えるテーマでも、新しい角度から照らし出されるたびに、その解釈はより深いものになっていきます。ジェイクイズの“All the world’s a stage”は、BBCのドラマ予告CMにも使われ、明朗闊達なロザリンドの系譜には『女番長またの名を女怪盗モル』のメアリ・フリス、沼地を闊歩する『高慢と偏見』のエリザベス、作家として独立心に燃える『若草物語』のジョーなどが連なります。このセミナーでは、本作品の先行研究や現在までの上演、翻案に目配りしながら、エリザベス朝の歴史や文化、社会背景、階級やジェンダー、フェミニズムなど様々な視野から『お気に召すまま』を解釈したいと思います。芝居の台詞と社会状況を合わせて読みながら、現代の観客・読者の知見を広げ、喜劇の本質を探っていきましょう。大学院生（修士課程を含む）及び若手研究者の方々の参加を特にお待ちしております。

2022 年度日本シェイクスピア協会委員候補者推薦会議 発足のお知らせ

委員候補者推薦会議議長
河合 祥一郎 (東京大学)

このたび、日本シェイクスピア協会委員会より、2022 年 10 月から 11 月にかけて行われる予定の委員選挙について、委員候補者推薦会議の議長を委嘱され、非力ですがお引き受けいたしました。

同会議は議長のほか三名以上の会議員によって構成されることになっていますが、今回は会議員を次の三氏にお願いいたしましたところ、さいわいご承諾いただきました。

勝山 貴之 (同志社大学)
佐藤 達郎 (日本女子大学)
冬木ひろみ (早稲田大学)

以上の構成員によりこれから選挙に向けての作業を開始いたしますので、どうぞよろしくご協力のほどお願い申し上げます。

委員候補者推薦のお願い

日本シェイクスピア協会
委員候補者推薦会議

現在、日本シェイクスピア協会委員会は以下の 15 名(会長を含む)によって構成されていますが、そのうち*印の 8 名が 2023 年 3 月末日をもって委員の任を退きます。

* 芦津かおり (神戸大学)	石橋敬太郎 (東北学院大学) [4 月~]
岩田 美喜 (立教大学)	内丸 公平 (大阪市立大学)
大島 久雄 (九州大学)	小町 谷尚子 (慶應義塾大学)
* 米谷 郁子 (清泉女子大学)	* 末廣 幹 (専修大学)
* 杉浦 裕子 (甲南大学)	高森 暁子 (筑紫女学園大学)
* 鶴田 学 (福岡大学)	* 中村 未樹 (大阪大学)
* 西出 良郎 (神戸女子大学)	野田 学 (明治大学)
* 本多まりえ (明治学院大学)	

つきましては、日本シェイクスピア協会規約に従い、その後任の選挙を行いますので、以下の要領で委員候補者の推薦をお願いいたします。

- | | |
|--------|--|
| 1. 書式 | 別記の書式による |
| 2. 締切り | 2022年6月28日(火) 必着 |
| 3. 宛先 | 〒153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1
東京大学(超域) 河合祥一郎研究室内
日本シェイクスピア協会委員候補者推薦会議 |

なお、参考資料として「日本シェイクスピア協会規約」(協会ホームページ掲載)をお読みください。とくに次の点にご留意ください。

1. 候補者及び推薦人は日本シェイクスピア協会の会員であることが必要ですが、この場合の「会員」とは、2022年9月15日までに2021年度の会費を納入した者として(「委員選挙に関する内規」第7条 [2020年12月18日改正]に基づく)。
2. 「会長、委員及び監事の選出に関する規程」第2条第1項の「満65歳を超えたもの」は、委員就任時の年齢を言います。したがって、今回の選挙では1958年4月1日以前生まれの会員を候補者とするできません。
3. 今回の選挙の候補者数は、選出されるべき委員数8名の1.5倍以上、すなわち12名以上です(「会長、委員及び監事の選出に関する規程」第3条第7項 [1999年10月23日改正])。
4. 委員退任後、2023年3月末日までに4年以上を経過した会員は候補者となることができます(「会長、委員及び監事の選出に関する規程」第2条第3項 [1999年10月23日改正])。
5. 今回の選挙について、委員候補者名簿(50音順)を9月下旬から10月上旬に会員に郵送し、10月から11月の委員候補者推薦会議が指定する期間に、Web(または郵便)による投票を行います(「委員選挙に関する内規」第2条 [2020年5月17日改正]に基づく)。投票方法については後日、ご案内します。
6. 今回の選挙でも、Webによる投票が主となりますが、郵便での投票も受け付けます。郵便をご希望の方は、事務局からの案内に従ってご連絡ください。また9月16日以降(学会時を含む)に会費を納入された会員は投票権を有しないことになります。円滑な協会運営のためにも、会員の皆様にはなるべく早く会費の納入をお願いいたします。

委員候補者推薦書の様式（記載例）

2023年4月1日就任予定の委員の候補者として、下記の会員を推薦します。

候補者	氏名	<small>ふりがな</small>	(所属)
			(生年月日)

2022年 月 日

***推薦人	氏名	(所属)
	氏名	(所属)
	氏名	(所属)
	氏名	(所属)
	氏名	(所属)

** 推薦人氏名は5名以上の連記（「会長、委員及び監事の選出に関する規程」第3条第5項）、自署によるものとします。

推薦人になられる方は、会費の納入が終了していることをご確認ください。

日本シェイクスピア協会ツイッターについて

日本シェイクスピア協会の「ツイッター」アカウントでは、ホームページ掲載情報の告知や学会時のプログラム等に関する情報提供、協会の活動に関するお知らせを、協会会員並びに一般向けに発信しております。協会ホームページと併せて、ぜひご覧ください。

日本シェイクスピア協会 Twitter URL : http://twitter.com/tc_etu

シェイクスピア基金へのご寄附について

日本シェイクスピア協会では、円滑な事業運営や新規事業の推進のため、ご寄附をお願いしております。

2021年3月1日から2022年2月28日までに皆様からお寄せいただいたご寄附の総額は、601,500円となりました。ご寄附いただいた方々のお名前をここにご報告させていただき、皆様のご理解とご協力に対して、心より御礼申しあげます。

寄附者名簿（会員：50音順）安達まみ様、関場理一様、根岸愛子様、
山田昭廣様

（特別）ほぼ日の学校イベント「松岡和子さんが語る
シェイクスピアの言葉」ご参加者一同様

2022年度会費納入のお願い

2022年度（2022年4月1日～2023年3月31日）会費は、一般会員8,000円、学生会員5,000円です。協会の全ての刊行物は、当該年度の会費納入者のみに送付しております。また、協会ホームページ内「会員限定ページ」のパスワードは毎年度、7月に新しいものと変更になりますが、その通知は当該年度の会費納入者宛にメールなどで通知されます。2022年度の委員選挙の投票権も同様です。円滑な協会運営のためにも、**6月末日**までの納入をお願い申しあげます。

会費のお支払いは以下の3通りの中からお選びください。なお、払込・振込等送金手数料は、各金融機関の指定する額を会員の皆様にご負担いただきますことをご了承ください。

1) 払込取扱票によるお振込：3月中旬に発送する「2022年度会費納入のお願い」に同封する払込取扱票を、郵便局の窓口またはATMでご利用ください。但し現金でのお振込は送金手数料が高くなりますのでご注意ください（注意点1参照）。

（2022年度会費の既納者と2021年度にて退会希望のご連絡をいただいている方には、払込取扱票や「2022年度会費納入願ひ」は送付いたしません。）

領収書をご希望の方や、登録状況に変更のある方はその旨、振替用紙表側の通信欄にご記入ください。

2) ゆうちょ銀行口座へのお振込：下記口座宛にご送金ください。
ゆうちょ銀行 記号10170 番号9580191 日本シェイクスピア協会

- 3) みずほ銀行口座へのお振込：下記口座宛にご送金ください。
みずほ銀行 九段支店 普通預金 口座番号 1671451
一般会計日本シェイクスピア協会

- 注意点 1. 2022年1月17日よりゆうちょATM・窓口から現金でお支払いいただく場合は、110円が別途、必要になります。ゆうちょ銀行の口座をお持ちの方が、通帳またはカードでお支払いの場合は、加算料金は不要です。(詳しくはカードまたは通帳とお届け印をご持参のうえ、最寄りの郵便局でお問合せください。)
2. 払込取扱票による納入以外は、協会に送金通知が届かないため、ご送金後必ずメール(shakespeare-japan@nifty.com宛)または葉書などで事務局までご連絡ください。領収書をご希望の方、登録状況に変更のある方は、その旨もお知らせください。
3. 学生会員登録をご希望の方は5月末日までに、当該年度の学生証のコピーをメール添付または郵送にて事務局までお送りください。特別な事情がある場合を除いて、5月末日までに学生証のコピーが届かなかった場合は、一般会員として登録し、差額をお支払いいただきます。

Notice Board

◆訃報。会員の小林清衛氏が2021年1月29日に死去された。享年79。中央大学名誉教授。

◆訃報。会員の瓜生善美氏が2021年6月7日に死去された。享年93。福岡女子大学名誉教授。

◆2021年10月9日(土)第3回定例委員会をオンラインにて開催。議題は以下のとおり。1)第60回シェイクスピア学会の概要、2)2022年度シェイクスピア祭の企画、3)日本シェイクスピア協会HPの運営のあり方について、4)2022年度以降のシェイクスピア勉強会について、5)その他。

◆2021年10月9日、10日 第59回シェイクスピア学会をオンライン学会として開催。詳細についてはホームページをご覧ください。

◆訃報。元会員の渡邊喜之氏が2021年10月16日に死去された。享年81。法政大学名誉教授。常務委員(1987年-1995年)、推薦会議員(1996年)、監事(2009年-2010年)などを歴任された。

◆2021年12月4日 第4回定例委員会(チーフ会議をオンラインにて開催。議題以下の通り。1)第60回シェイクスピア学会の概要、2)その他。

◆2022年3月9日 *Shakespeare Newsletter* 2021 (通巻 Vol.61)No.2を刊行。

◆2022年3月18日 『2021年度日本シェイクスピア協会簡易会員名簿』(紙媒体)を刊行予定。

◆2022年3月下旬 協会ホームページのリニューアル版開始予定。

◆2022年3月25日 *Shakespeare Studies*
Vol.60を刊行予定。

◆2022年3月25日 *Shakespeare Journal*
Vol..8 (通巻 Vol.61)を刊行予定。

◆2022年3月末頃 『2021年度日本シェイクスピア協会簡易会員名簿』をPDF版の電子名簿として刊行予定。

日本シェイクスピア協会賛助会員名簿 (五十音順)

株式会社 アイ・ヴィー・シー
 株式会社 あさ出版
 板橋演劇センター
 エディション・シナプス
 カルチャヴィル合同会社
 劇団山の手事情社／(有)アップタウンプロダクション
 株式会社 研究社
 プロクエスト日本支社
 丸善出版株式会社 映像メディア部制作グループ

※賛助会員がシェイクスピア祭、勉強会、および学会等で配布予定であったパンフレット類は、協会のホームページからダウンロードできます。

SHAKESPEARE NEWSLETTER

日本シェイクスピア協会会報
2021 (通巻 Vol. 61 No. 2)

2022年3月9日発行

編集 日本シェイクスピア協会

発行人 末廣 幹

発行所 東京都目黒区駒場 3-8-1

東京大学 (超域)

河合祥一郎研究室内

日本シェイクスピア協会

印刷 日本シェイクスピア協会

◎ 日本シェイクスピア協会 2021